

平成 20 年 6 月 4 日

乗車マナー添乗指導の結果について

J R 北海道では、かねてより乗車マナー向上の取り組みを行ってまいりましたが、過日、学校関係者及び北海道警察の協力を得て、合同で列車の特別添乗を実施し、通学生等に乗車マナー向上への呼びかけを行いましたので、その概況をお知らせいたします。

1 添乗指導期間 5月12日(月)～23日(金)
土・日除く延べ10日間

| | | |
|---------|------------|-------------|
| 2 区間・列車 | 札幌 - 小樽間 | 朝 12本・夕 11本 |
| | 札幌 - 千歳間 | 朝 6本 |
| | 追分 - 苫小牧間 | 朝 1本・夕 3本 |
| | 美唄 - 岩見沢間 | 朝 2本・夕 1本 |
| | 札幌 - 石狩当別間 | 朝 2本・夕 5本 |
| | 苫小牧 - 岩見沢間 | 朝 1本 |

延べ 44本

3 添乗人員 計 135名 (学校関係者・警察・JR社員合計の延べ人数)

4 指導状況

(1) 車内通路やデッキへの座り込みが非常に目立ち、マナーの呼びかけ総数の半分以上を占めています。結果、列車1本当たり約11名のお客様にマナーの呼びかけを行いました。主な指導内容は下記の通りです。

| | |
|------------------------|--------|
| 車内・デッキ床での座り込み | 約 255名 |
| 車内での携帯電話 | 約 120名 |
| カバン等による座席占有(特に混雑時) | 約 60名 |
| その他(優先席、ヘッドホンの音漏れ、化粧等) | 約 55名 |
| 計 | 約 490名 |

通学生の約7%(お客様のうち約3%)にマナーの呼びかけを行いました。

(2) 最も多かったのは車内・デッキでの座り込みです。
その他、通学以外でご利用のお客様にも、優先席付近での携帯電話の電源オフについて、多くお願いをしました。

(3) この他に、他のお客様の乗り降りや通行の妨げになるような荷物の床置きについて、通路を広くあけるようお願いをしました。

5 今後の取組み

夏休み明けにも、学校関係者・警察に協力をお願いしまして、合同で乗車マナーの添乗指導を実施する予定です。

また、ポスターの掲出や放送案内等で引き続き乗車マナー向上の呼びかけを行いますほか、現在募集しております乗車マナー川柳などにより、関心をもっていただけるよう取り組んでまいります。